

2021年2月15日  
(一社)中国経済連合会  
会長 荻田知英

## 株価3万円超えについて

- 世界的な財政・金融政策による経済の下支え効果に加え、一部企業・業種における業績の上方修正やワクチン接種開始によるコロナ禍終息への期待感から、株価が3万円を突破したものと受け止めている。ただ、業種により回復に跛行性があり、現在の株価水準は実体経済と乖離している面があるのではないか。
- 当経連のアンケート調査でも、景況感に改善は見られるものの非常に厳しい状況にあり、先行きについても、景気回復には相当の期間を要するものと見られる。特に、観光・飲食業などの業種では大きな影響が続いている。
- こうした中で、1日も早いコロナ禍の終息を願うとともに、当会としても、いずれ回復が期待される観光産業の磨き上げや、企業のデジタル・トランスフォーメーション(DX)の促進などによる地域経済活性化に引き続き取り組みたい。
- また、コロナ禍を契機にデジタルを活用した地方分散も可能となっている。これを好機と捉え、分散の受け皿となれるように魅力的な地域づくりや若者の地元定着、さらには働き方改革などの取り組み強化も図っていきたい。